

広報

うま^{うま}海と火山と緑の大地が結び合い
元気をつくる交流のまち

とちぎ湖

謹
賀
新
年

主な内容

- | | |
|--------------------|------------------|
| ●2014・年頭のあいさつ… 2 p | ●社会貢献に光…………… 6 p |
| ●確定申告…………… 4 p | ●役場のしごと…………… 7 p |

(撮影・村上隆昭さんく美沢西)

1月
2014年
VOL. 94

うございます

2014・年頭のあいさつ

今年も町民の皆さまにとって良い年でありますように、心からお祈り申し上げます。また日頃の行政へのご支援、ご協力に対し、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、安倍政権が誕生し、アベノミクスのもと大胆な経済政策を押し進め、徐々にはありますが経済指標が改善され、景気回復への期待が高まりました。

一方賃金上昇が一部大手企業にとどまり、物価高とあいまって、国民の多くは、未だ景気の回復を実感できず、消費税の引上げなど先行きの不透明感をぬぐい去ることができない現状となっています。

また、極端な気象現象で、自然災害が全国各地で多く発生し、「災害大国」ということを強く感じさせる一年でもありました。

その中でも、2000年の有珠山噴火の際に支援をいただいた伊豆大島の大島町が、台風による豪雨災害で多くの被害を被り、その時の返礼として、直接大島町を訪問し、お見舞いを申しあげたところでございます。

当町も、2011年の東日本大震災を教訓に津波対策にも力を入れ、ハザードマップの作成や避難訓練の実施など防災対策に力を注いできま

した。有珠山の噴火につきましても、前回の噴火から14年が経過し、次の噴火に向けて準備を進めていかなければならない時期に入っています。

昨年9月世界ジオパークネットワークから「洞爺湖有珠山ジオパーク」が再認定され、各イベントにおいても、洞爺湖マラソンのエントリー数の更新、参加者5万人を目前にしたTOYAKOマンガアニメフェスタやアイアンマンジャパン北海道の初開催など観光振興に多くの成果を残すことができました。その結果、4月～9月までの半年間の観光客、宿泊客の数は昨年を上回り、東日本大震災で減少した状況から回復基調にあります。

財政状況も、一昨年、財政健全化団体から一年前倒しで脱却し、更なる財政構造の健全化を推し進めてきましたが、平成25年度において、実質公債費比率18%未満の基準を達成し、起債許可団体からも脱却できるところまでできました。

国内外にわたって、厳しい状況ではありますが、元気なまち洞爺湖町の実現を目指して、町民皆さんの一層のご協力をお願いいたします。

本年が町民皆さんにとって、健やかで、豊かな一年となるようご祈念し、年頭のご挨拶といたします。



洞爺湖町長
真屋 敏春

あけましておめでと

本

年が希望に満ちた明るい年になりますようご祈念申し上げます。

さて、昨年も大きな災害が続きましたが、その中でも東京都の大島町での台風被害は多くの方がお亡くなりになりました。町長とお見舞いにお伺いいたしましたが、一日も早い復興を願うところです。

三原山の噴火で堆積した火山灰が大雨で流出したのが要因のようですが、避難の問題もあつたようです。

有珠山を抱える私たちの地域もこれらのことを教訓に、今防災計画の見直しも行われておりますが、町民一丸となって災害に強い町づくりをめざして参ります。

今年は、箱根町と姉妹提携を結んで50周年の節目を迎えます。中学生の相互交流をはじめ、自治会関係者、議員などとの交流の輪を深めており、一昨年には災害時における相互支援協定を結んだところです。

また、議員同士の話の中から、今回、第90回の記念大会になる箱根駅伝に出場する23校の大学に、合宿中の選手たちにおいしい芋を食べてもらおうと洞爺湖町とJ.A.とうや湖から特産のジャガイモを贈らせていただきました。

各大学からはお礼の電話や礼状が届いております。全国的に有名な箱

根駅伝でいくらかでも洞爺湖町のPRになり、また各大学との関わりの糸口になればと思っております。

今後とも箱根町とは太い絆のもと、交流を深めていかなければと思います。

昨年、PCBの飛散事故が起きました。平成12年当時にPCB問題が指摘され、使用器具などは、既に撤去されていたなければならなかったのですが、きちんと対応出来ていなかったことや事故発生後の対応のまずさなど、問題が指摘されたところです。

今回のことを充分踏まえ、危機管理についても一度しっかりと考えていただきたいと思います。

議会では、今後に向けて定住・移住対策、子育て支援、観光や漁業、農業（TPP等）問題、交通安全（道路・信号）、学校統合など、町政についてのご意見・ご要望をいただいております。

今後とも皆さんの声が町政に反映されるよう議会も一生懸命取り組んで参ります。

本年も変わらぬご指導をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



洞爺湖町議会議長

千葉 薫

確定申告が 必要な方

① 営業、不動産所得などがある方で、所得税額が生じる方
② 年末調整をしていない、または内容を変更するなど所得税の精算が必要な方
③ 年末調整済みだが、他に20万円を超える所得がある方など
* 税制改正で公的年金等の収入金額が400万円以下、かつ、それ以外の各種所得金額が20万

準備はお早めに

確定申告

■ 問合せ
税務財政課税務グループ
☎ 74 - 3003

円以下の場合、所得税の確定申告は不要となりますが、所得控除（扶養控除や医療費控除など）を追加する場合は、住民税の申告が必要となりますので注意してください。
★ 申告の際に持参するもの
【共通】 収入がわかるもの
給与・年金の方は源泉徴収票の原本（コピー不可）、印鑑
★ 還付申告の場合
申告者名義の預貯金口座がわかるもの（通帳など）

各種所得控除

▽ 社会保険料控除—健康保険、任意継続、国民年金、介護保険などの領収書や証明書
▽ 生命、地震保険料控除—生命、地震保険控除証明書
▽ 障害者控除—障害者手帳など
▽ 配偶者特別控除—配偶者の収入がわかるもの
▽ 医療費控除—病院・薬局の領収書（受診者別、病院・薬局ごとにまとめてください）、医療費の明細書（領収書を集計し記入したもの）、介護保険施設などが発行する医療費控除対象の「利用料領収証」
窓口での明細書作成は時間が

かかり混雑しますので、事前にご自身で作成するなど、ご協力をお願いします。

医療費控除について

前年中に、自己または生計を一にする親族の

医療費を支払った場合、その合計額が10万円か総所得金額などの5%のいずれか低い額を超えた額が「医療費

控除額」となります。

● 保険金や高額療養費などで補てんされた金額は、支払った医療費から除きます。

● 医療費控除は所得控除のひとつであり、医療費そのものを返すものではありません。



国民健康保険 加入者の方



世帯の総所得が一定額以下のとき、国民健康保険税が減額されます。

平成25年分の収入がなかった方、非課税収入（遺族年金、障害年金など）だけであった方は、住民税の申告をしないと国民健康保険税が減額となりませんので、忘れずに申告しましょう。

必ず印鑑を持参してください。

各種申告の受付が始まります

所得税の還付申告の受付開始

■平成 25 年分の還付申告の受付が始まります■

町では、1 月 31 日（金）から本庁窓口及び洞爺総合支所窓口で随時受付を開始します。

申告書は「確定申告の手引き」などを参考に自分で作成し、提出してください。

また申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で簡単に作成することができ、作成した申告書は、送付または電子申告（e-Tax）により提出できます。

詳しくは、室蘭税務署（☎0143-22-4151）へ。

◆毎年スムーズな申告受付ができるよう心がけ、町民の皆さんにご理解をいただいているところですが、1 月 31 日（金）以前については、申告の受付体制がシステム構築の関係などで整っていないことから、お急ぎの場合は、大変お手数ですが、直接税務署へ行っていただくなどの対応をお願いいたします。

家を取壊した方は家屋の滅失届を

■1月31日（金）までに!■

固定資産税は、1 月 1 日現在の所有者に課税されます。



未登記の家屋を取壊した方で、まだ家屋の滅失届をされていない方は、1 月 31 日（金）までに税務財政課へ家屋滅失届を提出してください。

なお、登記されている家屋については、札幌法務局室蘭支局へ建物滅失登記申請書を提出し、滅失の手続きを行ってください。

償却資産の申告を忘れていませんか？

■申告は1月31日（金）まで■

償却資産とは、土地や家屋以外の事業用の資産（構築物、機械、器具、備品など）のことをいい、所得税法、法人税法で減価償却費として必要経費又は損金に算入されるものです。

償却資産の申告にあたっては、法人事業所は固定資産台帳や法人申告書を、個人事業者は所得税確定申告書の減価償却明細書や固定資産の管理帳簿などをもとに行ってください。

確定申告書の減価償却明細書に、控除される経費として事業用資産の申告がな



されていても、償却資産申告書には、その資産の記載が漏れているといったことのないよう、必ず確認のうえ適正な申告をお願いいたします。詳しくは税務財政課へ。

申告書は便利な「確定申告書等作成コーナー」で！

国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】の「確定申告書等作成コーナー」は必要な項目に、金額等を入力すれば税額などが自動計算され、簡単に確定申告書を作成することができる便利なシステムです。

作成した確定申告書は、印刷して郵送等により提出できるほか、そのまま e-Tax（※）で送信することができます。

室蘭税務署などの申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書類及び印鑑をご持参ください。

なお室蘭税務署での相談時間は平日の午前 9 時から 5 時までです。

会場が混雑している場合は受付を早めに締め切ることがありますのでなるべく早めに（午後 4 時頃までに）お越しください。

駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

（※）e-Tax の利用に当たっては、電子証明書が付与された住民基本台帳カード（IC カード）及び IC カードリーダーが必要で

税務署の閉庁日（土・日曜日、祝日等）は税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意ください。



確定申告
の相談と
申告書の
受付

2 月 17 日（月）

～

3 月 17 日（月）

◆還付申告については、1 月 31 日（金）から始まります。

洞爺湖温泉支所 申告相談日

■日 時 2 月 28 日（金）
（午前の部）
10 時から正午
（午後の部）
14 時から 16 時
■場 所 洞爺湖温泉支所
会議室

社会貢献に光

矢野 貞信さん 高齢者叙勲受章

元 洞爺村議会議員の矢野貞信さん（88歳・大原）が、高齢者叙勲により旭日单光章を受章し、12月9日町長室で伝達式を行いました。伝達式では、山本文彦胆振総合振興局地域政策部長から、矢野さんへ勲記と勲章が贈られました。

昭和50年5月洞爺村議会議員



勲章を受ける矢野さん（左）

福井 政吉さん

全国自治会連合会会長賞
中央共同募金会会長賞受賞

に初当選以来、昭和62年4月まで3期12年の永きにわたり村政に参画し、その間経済常任委員会委員長などの重責も担い、地方自治の発展に貢献しました。



賞状を手にする福井さん

福 井政吉洞爺湖町自治会連合会会長（温8区）が、平成25年度全国自治会連合会会長表彰を受賞し、11月24日開かれた洞爺湖町自治会連合会研修会の席上で、真屋町長から賞状と記念品が手渡されました。

福井さんは、平成17年に旧虻田町自治会連合会会長に就任し、町村合併後も、引き続き自治会連合会会長として、地域自治の振興と発展に尽力しました。

一方洞爺湖町中央協同募金会会長として、永年にわたって地域福祉の向上にも尽力され、今年度の中央共同募金会会長表彰（奉仕功労者）を受賞しました。11月27日には社会福祉協議会で伝達式が行われ、菅原会長から表彰状と記念品が手渡されました。



菅原会長（右）から表彰状と記念品を贈呈される。

佐々木 静雄さん 厚生労働大臣表彰受賞



真屋町長から賞状を手渡される佐々木さん（左）

元 旧洞爺村遺族会会長で、前洞爺湖町遺族会副会長の佐々木静雄さん（成香）が、厚生労働大臣表彰（援護事業功労者）を受賞しました。

12月9日に町長室で、真屋町長から表彰状と記念品が手渡されました。

佐々木さんは、地域の遺族会の役員を永年にわたり努め、会の組織運営に尽力され、戦没者遺族に係る各種年金、弔慰金や給付などの受給に関する相談に応じるなど、戦没者遺族への援

護事業の発展に貢献しました。

福島 浩二さん 北海道産業貢献受賞

12月18日、いぶり噴火湾漁業協同組合副組合長の福島浩二さん（虻1区）が役場を訪れ、平成25年度北海道産業貢献賞（水産業関係功労者）の受賞報告を真屋町長に行いました。

福島さんは、昭和40年に旧虻田漁業協同組合に加入し、旧虻田漁業協同組合組合長、いぶり噴火湾漁業協同組合副組合長として、リーダーシップを発揮してきました。

特に現在の噴火湾ホタテ養殖サイクルを確立し、ホタテ貝養殖漁業の振興に尽力されました。



賞状を手にする福島さん

さんざい
なご
みとう
のひと
で
成
新
おめ
おす

■問合せ
室蘭年金事務所
(お客様相談室)
☎0143-50-1004 籍
住民課住民・戸
年金グループ
☎74-3002

20歳を迎えると、様々な権利とともに義務も生まれます。国民年金に加入することもそのひとつです。

皆さんの中には、「年金なんて先のことだから関係ない。」なんて思っている人はいませんか？

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。

「あの時に・・・」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方の場合、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度があります。

ので、ご利用ください。

◆年金事務相談所開設

老後の生活を支える柱として欠かせないのが年金です。

当日は、室蘭年金事務所の職員の方が相談員として対応します。

■日時 2月6日(木) 10時30分～15時30分

■場所 洞爺湖町役場 302号会議室

※年金手帳をご持参ください。

策対納収
のから
おの
湖町
部
湖本
爺本
洞推
進
知

■問合せ
税務財政課財政グループ
☎74-3003

国民健康保険税の納め忘れはありませんか

国民健康保険制度は相互扶助制度で、皆さんに納めていただいた国民健康保険税を財源として活用させていただいております。

しかしながら、高齢化社会、高度医療化を背景に医療費の支出は年々増加しており、国民健康保険税を滞納いたしますと、

国民健康保険制度の財政運営に多大な支障となるため、特別な事情なく滞納した場合、納期限

を守って納付されている方との公平性を保つため、次のような措置を講じております。

国民健康保険法に基づく措置

①年度内に国民健康保険税が完納されない場合は、有効期限が通常より短い3ヶ月の「国民健康保険短期被保険者証」が交付され、収納担当窓口での納付相談後の交付となります。また

国保の給付(高額療養費等)の全部又は一部を差し止め、その保険給付金を滞納している国民健康保険税に充当することがあります。

②国民健康保険短期被保険者証が交付された以降も、納付の意思が見受けられず完納の見込みがない場合は、医療機関の窓口で全額自己負担いただく「国民健康保険被保険者資格証明書」が交付されることがあります。

地方税法に基づく措置
督促状や催告書等を通知しても支払いに応じない場合は、財産調査の上、滞納処分(預金・給与・不動産等の差押)を行うことがあります。

特別な事情により、納期限までに納付が困難な場合は、お早めにご相談ください。

平成26年度競争
入札参加資格申請
書を受付けます

■問合せ・提出先
総務課管財・情報グループ
☎74-3000

平成26年度の建設工事、設計、測量及び道路清掃などの競争入札参加資格申請書の受付を行います。平成25・26年度の登録申請をすでに済ませている事業所は不要です。受付終了日近くには混雑が予想されますので、お早めに提出してください。

■受付期間 2月3日～2月28日まで(郵送提出 28日必着)

■受付時間 9時～17時(正午～13時は除く)

■申請書 (社)北海道土木協会作成の市町村統一様式

◆詳細はホームページか総務課まで連絡ください。

無料法律相談会開催

「金銭」「相続」「夫婦間」「交通事故」「消費者問題」のトラブルなどの相談に応じます。

1月

■日時 1月16日(木) 13時30分～15時

■場所 あぶたふれ合いセンター

■担当 奈良泰哉弁護士

■日時 2月6日(木) 13時30分～15時

■場所 観光情報センター

■担当 高村真人弁護士

◆2日前の17時までに予約をしてください。

行政に関わるくらしの無料相談会開催

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

■日時 2月21日(金) 9時30分～12時

■場所 あぶたふれ合いセンター

■申込み

北海道行政書士会室
蘭支部(☎76-3538・担当後藤)

または住民課住民・戸籍年金グループ

住民課からのお知らせ

■問合せ
住民課住民・戸籍年金グループ
☎74-3002



洞爺駅前に広がる光のページェント

ました。商工会の商業地区活性化事業の一つとして、クリスマス前のこの時期に実施されています。

点灯式では、真屋町長のカウントダウンで一斉にライトアップされ、集まった町民らは、光が織りなす幻想的な空間に見入っていました。

今年は、広場前のイルミネーショントンネルに加え、駅正面の広場にも生い茂る芝生や満開の桜をLED電球で表現し、駅前大通りにも12基のイルミネーションスタンドを設置しました。

恒例のイルミネーション点灯 洞爺駅前に幻想的空間広がる

手作り洋菓子大人気 洞爺高校生実習販売会

洞爺高校（佐々木淑子校長）2年生による「エコプロジェクト実習販売会」が、12月13日スーパーウロコ虻田店で開かれ、授業などで作った洋菓子や布製品などを販売し、大勢の買い物客が詰め掛けました。

当日は、ウロコ虻田店の一角を借り、マドレーヌやごぼうクッキーなど地元の素材を使ったお菓子やエコバッグ、子ども用エプロンなどの布製品を陳列し、大きな声で「洞爺高校の実習販売会です」と声をかけ、買い物客の足を止めていました。



人気の洞爺高校実習販売会

町民らも生徒の頑張りに呼応し、300個用意したマドレーヌは、早くに完売となりました。

楽しく親子で調理 親子食育料理教室

食を通して健康づくりをすすめようと親子食育料理教室（洞爺湖町食生活改善推進員協議会主催）が、12月14日、健康福祉センターさわやかで開かれ、親子仲良く料理作りを楽しみました。

参加したのは、5組12人の親子。デコレーションすし、かぼちゃのニョッキ、ミルクかてんの3品を作り上げました。

参加した子どもたちは、推進員さんの指導を受けながら、



楽しく調理する子どもたち

料理を仕上げ、最後に全員で出来栄を話しながら、試食しました。



区内全域を回る入江4区の防犯防火パトロール

火パトロールが、地域住民や虻田中の先生らが参加して11月27日～12月19日までの毎週木曜日行われました。

最終日となった19日には、18人が参加。

佐藤会長が「足元に気をつけてけがをしないようにしてください。明るい正月を迎えてほしい」と挨拶し、入江4区の集会所を出発しました。

参加者は、2班に分かれて、拍子木を叩きながら、大きな声で「火の用心」を叫び、40分ほどかけて区内全域を回りました。

火の用心の声響く 年の瀬恒例防犯防火パトロール

年の瀬恒例、入江4区自治会と同婦人防火クラブ合同の防犯防火パトロール

老いを楽しむ家 デイサービス「さくら家」オープン

小規模デイサービス「さくら家」（遠藤孝子代表管理者）が、11月18日入江にオープンしました。

ケアマネジャーの遠藤孝子さんが、友人らと合同会社「一華」を設立し、2階建の一般住宅を借りて、日帰りの通所介護サービスを始めました。

スタッフは5人で、1人は看護師。

5年程前から親の介護を抱える知人同士で、施設開設の話となり、今回のオープンへとつながりました。

遠藤さんは「どこかに遊びに来た感じで、アットホームな雰囲気大切にしたい。介護している人にも来てもらい、いろんな話ができる場にしていきたい」と話しています。



笑顔あふれるスタッフと利用者の皆さん

クリスマス
マスを控えた
11月30日、
12月1日
の2日間
にわたって「2013
水の駅ク



クリスマスプレゼントを求めて賑うクリスマスフェア

クリスマスフェア」（洞爺まちづくり観光協会主催）がとうや水の駅で開かれ、親子連れやクリスマスプレゼントを求める人などで賑わいました。

町内や近郊からアートマーケット、体験コーナー、飲食コーナー合わせて40店が参加。

クリスマス雑貨、キャンドル、ポストカードなどクリスマスにちなんだ商品が、会場いっぱいに並べられました。訪れた人たちは、一つひとつかわいらしい雑貨を手に取りながら買い物を楽しんでいました。

一足早くクリスマス 水の駅クリスマスフェア開催

平成25年度
胆振管内
体育協会
連絡協議
会研修会
（洞爺湖
町体育協



トレーニング方法を学ぶ参加者ら

会等主催）が、11月30日ネイパル洞爺で開かれ、高校の部活動の指導者や高校生ら約120人が参加して、トレーニングの方法について学びました。

研修会は、東京農業大学生物産業学部の桜井智野風准教授を招き、講義と実技を行いました。

講義では、25の具体的なスポーツに関する事例を示しながら、トレーニングの常識を再考しました。

一方実技では、表面には見えない筋肉を意識したトレーニング方法「スタビライゼーション」について学びました。

トレーニングの常識を再考 体育指導者らの研修会

火山を知り、地球を知る 温中で地球環境の授業

火山の噴火や仕組みを学ぶ授業が、12月2日洞爺湖温泉中学校（村瀬雄三校長）で、全校生徒24人が参加して行われました。

総合的な学習「地球環境」の授業で、講師は、北海道大学大学院理学研究員吉本充宏理学博士。

有珠山の噴火履歴や噴火、火山の仕組みなどについて説明があり、黒曜石を加熱して軽石を作る実験では、火山での噴出物のでき方について学びました。

最後に吉本さんは「世界の火山についても知り、探究心を忘れず持続してほしい」と生徒に訴えました。



黒曜石を加熱する実験を行う中学生

まちのわだい



	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
2月	7日（金）18:30～/17日（月）13:30～	7日（金）19:30～	17日（月）14:30～	12日（水）18:30～

information

お知らせ



暮らし

伊達警察署から

☎ 22-0110

緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に！

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。慌てず落ち着いて正しく答えてください。

聴覚障がい者等メール110番は、耳や言葉の不自由な方が携帯電話のEメール機能を利用して緊急通報するシステムです。

通報するときには「事件・事故の内容」のほか、「詳しい場所や目撃物」及び「メールアドレス」を正しく入力してください。

ダイヤル回線電話、IP電話等で短縮ダイヤルが利用できない場合は、北海道警察本部（☎011-241-9110）にお

かけください。

冬道での交通事故防止

冬道は 危険予知とスピードダウン！

◆冬道の交通事故防止ポイント

次のポイントに気をつけて事故の無いよう運転しましょう。

①危険予知運転②安全速度の徹底③急の付く運転操作をしない④交差点付近は特に注意⑤カーブの手前で減速⑥自転車・歩行者の動静に注意⑦悪天候（吹雪、大雪）に注意

メルトタワー21の排ガス（煙突）測定結果（1号炉）

■測定日 平成25年10月4日

■測定結果 0・00058ナノグラム（ナノグラムは、10億分の1グラム）。測定結果は、基準値0・1ナノグラムを下回っています。

西いぶり広域連合（☎0143-5910705）

催し

2014洞爺湖温泉冬まつり

2月4日（火）～12日（水）

＜本祭り＞

■日時 2月8日（土） 17時～20時30分

■会場 イルミネーションストリート（洞爺湖温泉出光SS向かい）

■内容 スノーフラッグ大会・お菓子まき・地場産食材の屋台など

■詳細 洞爺湖温泉観光協会（☎75-2446）

とうや冬まつり

■日時 2月16日（日） 10時～14時

■会場 とうや水の駅

■内容 ビッグ滑り台でのそり遊び・ビンゴゲーム・餅まきなど

■詳細 とうや冬まつり実施委員会（青野☎090-9529-7918）

男性料理教室

はじめての料理づくりにチャレンジしませんか？

料理の基本、栄養や食事バランスのとれた、簡単でおいしく作れるレシピから始めます。

■日時 1月28日（火） 10時

■場所 健康福祉センターさわかや

■参加費 500円

■申込み 健康福祉センター（☎76-4006）。1月24日（金）までに申込みください。

■主催 洞爺湖町食生活改善推進員協議会

寄付

善意のご寄付ありがとうございます。

●町への寄付 △朝倉啓友さん ●社会福祉協議会へ △西胆振消防組合洞爺湖支署管理職は5千円

△寄付物 △山平ミツさん（虻1区）△高田生子さん（虻6区）△坂井國勝さん（虻6区）△虻田高校ボランティア局△洞爺湖森林博物館△洞爺湖温泉病院

心からお
くやみ
申しあげ
ます

最愛のご家族を亡くされ、ご冥福を心からお祈り申し上げます。
△遺族の上にも限りないご加護と故人のみたまが安らかに眠りくださることをお祈り申し上げます。



故大和捷子さん
■10月31日死去
■69歳 ■遺族は正克さん■入1区



故猪股 謙さん
■11月19日死去
■64歳 ■遺族は博子さん■虻5区



故服部直行さん
■11月22日死去
■78歳 ■遺族はタミ子さん■虻2区



故谷 光美さん
■11月22日死去
■92歳 ■遺族はハツエさん■虻3区

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
1月	24日（金）13:30～30日（木）13:30～	24日（金）14:30～	30日（木）14:30～	16日（木）14:30～

まちづくり審議会委員 の再募集

審議会委員の任期満了に伴い、幅広く町民皆さんの意見を反映させるため「洞爺湖町まちづくり審議会」の一般公募をしましたが、募集定員に達しませんでしたので、2名の委員の再公募をします。

■応募資格

次の要件をすべて満たす方

- ①応募時点において20歳以上で町内に居住し、住民基本台帳に記録されている方
- ②任期中、継続して審議会に出席できる見込みの方
- ③選任時町のほかの審議会等委員に選任されていない方
- ④行政機関の職員（町職員を含む）または町議会議員でない方

■募集方法

「洞爺湖町まちづくり審議会委員応募申込書」に必要事項を記入し応募先へ提出ください。申込書は、企画防災課、洞爺総合支所及び洞爺湖温泉支所に用意しています。町のホームページからも取り出せます。公募人数が超えた場合は抽選となります。

■応募期間

1月10日（金）～1月31日（金）必着

■委員任期

委嘱の日から平成27年11月30日まで

■問合せ

企画防災課企画防災・広報統計グループ
（☎74-3004）

新しい民生委員・児童委員の皆さん

12月6日役場3階の防災研修ホールで、一斉改選に伴う民生委員・児童委員感謝状贈呈式及び委嘱状伝達式が行われました。

民生委員・児童委員は、国・道から委嘱された、私たちの一番身近な暮らしの相談員です。困りごとがあればご相談ください。

任期：平成25年12月1日～平成28年11月30日

地 区	氏 名	地 区	氏 名
1	野 坂 登	青葉2	小 塚 由美子
2	加 藤 公 二	清 水	中 上 玲 子
3	小 林 克 美	月 浦	川 人 健 一
4	赤 川 龍 麿	花 和	増 田 温 子
5	竹 内 廣 志	温 1	岡 本 千恵子
6	有 田 實	温 2・4	竹 迫 正 子
	吉 田 八代重	温 3	奥 山 洋 子
	野 田 憲 昭	温 5・8	広 瀬 知津子
三豊・かつこう台	葛 西 和 彦	温 8	宮 崎 三記子
7	森 幸 子	4～5町内・曙・旭浦	藤 盛 三枝子
8	木 村 美起子	財田・川東・岩屋	大 西 則 子
入江 1	大 石 正 則	大原・富丘	矢 野 春 美
	樂 木 信 子	緑沢・美沢西・東・温泉病院	村 上 喜美子
入江 3	市 川 友 義	1～3・6町内	稲 實 邦 章
入江 4	齊 藤 実代子	香 川	大 廣 功
	谷 内 照 子	成 香	村 上 正 敏
泉	遠 藤 勝 敏	主任児童委員	吉 田 聡
	結 城 眞利子		澤 田 敏 子
青葉 1	増 山 顕 佑		大 西 奈穂美

教育改善推進委員会を傍聴してみませんか

洞爺湖町の教育の充実、改善について論議してきた洞爺湖町教育推進委員会が、第2回全体会議を開き、具体的計画案についての最終協議を行うことになりました。将来の町の教育の進め方について聴いてみませんか。

■日 時 1月21日（火）17時30～

■場 所 役場防災研修ホール

「地域おこし協力隊」隊員募集

地域おこし協力隊は、過疎化や高齢化が進む地方で、地域外の人材を積極的に誘致し、地域力の維持・強化を図っていく制度です。町では、平成26年度からこの制度を採用し、地域の課題解決に向け、隊員を募集することにしました。

応募期間は、1月31日までです。応募対象には、細かな規定がありますので、年齢、応募方法、活動内容、給与などを含めて、産業振興課地域振興グループ（☎74-3005）へ問合せください。



町は昨年12月19日、洞爺湖町地域防災計画の修正素案をまとめ、洞爺湖町防災会議に提案しました。今後の審議を進めるにあたり、町民皆さんからも広くご意見を求めるためパブリックコメントを実施します。

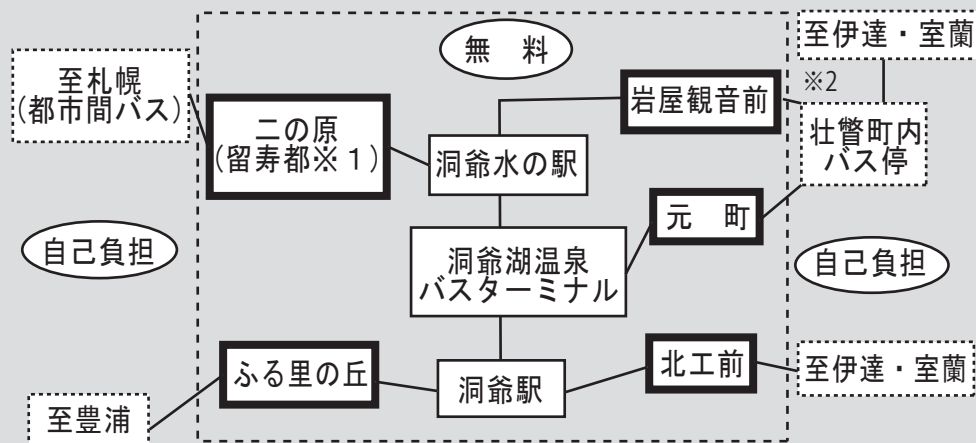
今後の災害対策に重要な計画ですので、多くの町民皆さんのご意見をお願いします。パブリックコメントは、企画防災課、洞爺総合支所、洞爺湖温泉支所各窓口で閲覧できます。また、ホームページにも掲載しています。

応募期間は、2月5日までです。詳細は、企画防災課企画防災・広報統計グループ（☎74-3004）へ。

地域防災計画への パブリックコメント募集

高齢者福祉証を使った バス利用の仕方

■問合せ
洞爺湖町役場健康福祉課
☎74-3001



※1 郊外バス留寿都リゾート行き(1日1往復)については、留寿都バス停まで「無料」となります。
※2 洞爺湖温泉発壮瞥經由洞爺水の駅行きについては、町内のバス停で乗車し洞爺地区で降車の場合は「無料」となります。元町バス停から壮瞥町内のバス停(東町バス停～滝の上バス停)で途中下車した場合、その間について「自己負担」となります。

高齢者福祉証を使ってバスを利用する場合、**区内**での乗降(町内での乗降)については「無料」、となっておりますが、**区外**のバス停を超えて町外のバス停で降車する場合は、その間について「自己負担」となります。
また、※の箇所については下記説明のとおりとなっておりますので、ご確認の上ご利用願います。
降車の際は必ず運転手に「高齢者福祉証」を呈示して下さい。

自衛官募集

	予備自衛官補		幹部候補生
	一般	技能	一般
資格	18歳以上34歳未満の者	18歳以上で国家免許資格等を有する者	- 大卒程度試験 平成27年4月1日現在、22歳以上26歳未満の者(平成27年3月卒業見込みの者を含む。) - 院卒者試験 平成27年4月1日現在、修士課程修了者等で、20歳以上28歳未満の者 大卒程度試験及び院卒者試験は、併願が可能です。
受付期間	平成26年1月8日～4月2日(締切日必着)	平成26年1月8日～4月2日(締切日必着)	平成26年2月1日～4月25日(締切日必着)
試験日	平成26年4月11日～15日(いずれか1日)	平成26年4月11日～15日(いずれか1日)	1次 平成26年5月10日 2次 平成26年6月10日～13日(いずれか1日)

■問合せ
〒050-0083 室蘭市東町2丁目21-12 石井ビル
1階 防衛省自衛隊札幌地方協力本部 室蘭地域事務所 ☎0143 (44) 9533
総務課庶務・職員グループ ☎74-3000

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費及び医療費通知について■

■高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。
同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

○後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
○支給額が500円以下の場合は支給されません。

◆自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間:8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者	67万円
1割	一 般	56万円
	住民税非課税世帯 区分Ⅱ(※1)	31万円
	区分Ⅰ(※2)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円(公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下)、または老齢福祉年金を受給している方

■医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。次回の発行は平成26年3月末(平成25年7月～12月診療分)に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または住民課国保医療グループまでご連絡ください。(電話連絡だけで手続きできます)

●すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

●この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。

※ この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

■問合せ 北海道後期高齢者医療広域連合(☎011-290-5601)/住民課国保医療グループ(☎74-3002)

読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

へ一般▽山本周五郎長編小説全集第八巻(山本周五郎)▽八重の桜第四巻(山本むつみ)▽とつさに言える瞬発力・とぎれない会話力がつく「英会話タイムトライアル」(ステイブ・ソレイシイ)▽いちばんよくわかる棒針編みの基本(なかじましほ)▽いちばんよくわかるかぎ針編みの基本(なかじましほ)▽大切に編んで着たいベージュニット(小瀬千枝)へ児童書▽しらべよう! 考えよう! オリンピックへ全4巻▽①しっているようで知らない五

今月の1冊



くまのこうちようせんせい

作 こんのひとみ
絵 もとよこ

おはよう! 大きな声のくま校長先生。小さな声のひつじくん。

ある日、校長先生は小さな声しか出せなくなっていました。

「命の授業」を続けた実在の校長先生をモデルにした絵本。



輪②五輪記録のひかりとかげ③金メダリストものがたり④ハイテクオリンピック(ベースボール・マガジン社)▽キャベタまたんていゆれいかいぞくの地図(三田村信行)▽楽しい調べ学習・音楽・舞台観賞おもしろセツトへ全4巻▽①観劇にやくだつ舞台芸術「表」裏絵事典②音楽が楽しくなる世界の楽器絵事典③音楽が楽しくなる「クラシック観賞」事典④音楽ってかんたん! おもしろい! オーケストラ大図鑑(PHP研究所)▽よくわかる地図記号へ全3巻▽①種類を調べよう②きまりを知ろう③地図をつくらう(汐文社)▽あててえな、せんせい(木戸内福美/長谷川知子)▽アメリカリスマスおさるのジョージ

(M・H・Aレイ)▽世界一すてきなおりもの(薫くみこ/えんどうひとみ)

■みずうみ読書の家

へ一般▽獅子の城塞(佐々木譲)▽村上上海賊の娘上・下(和田竜)▽去年の冬 きみと別れて(中村文則)▽遺産(笹本稜平)▽駅物語(朱野昂子)▽デビュ(今野敏)▽雨のなまえ(窪美澄)▽冬虫夏草(梨木香歩)▽里山資本主義(藻谷浩介)▽うぶすな参り(佐伯泰英)▽木(幸田文)▽ふるさと銀河線(高田郁)▽常備菜「主菜」(飛田和緒)▽これからの日本、経済より大切なこと(池上彰、タライ・ラマ法王14世)▽世界の路面電車ビジュアル図鑑(杉田紀雄)

●開館時間

午前10時より午後4時20分まで

●1月休館日

13日・16日・23日・30日・2月6日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

あぶた読書の家 ☎ 76・2100
みずうみ読書の家 ☎ 75・4702

ピノキオ読み聞かせ会

日時 2月4日(火) 14時

30分

場所 あぶた読書の家

わたしのうた

俳句 【あぶた俳句会】 十二月定例会

十二月母の声背に嫁ぎけり
ふうふうとはたはた汁の夕餉とす
美容院でて冬帽をためらへり
待ち合わす家内を待ちて湯冷めする
北吹くや汐の香に哭く絵馬の群れ

那須 伶子
三 瓶 修
菅 原 敏子
小笠原 勇
矢 野 知子

訂正 11月の同会の矢野知子さんの作品で、「八十二十菊日和」とあるのは、「八十二十や菊日和」に訂正します。

札幌・室蘭大会で町内中学生入賞 第33回全国中学生人権作文コンテスト



戸島 彩さん 大島 楓さん 石井美来さん

第33回全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会(札幌人権擁護委員連合会・札幌法務局主催)で、虻田中学校3年の戸島彩さんが奨励賞を受賞しました。

受賞作品は「あいさつの勝ち負け」。「あいさつは勝負と同じで先にしたほうがよい」と小学校の先生に教えられたことが、今も習慣化していることをまとめました。

同大会に先立って室蘭地区大会が実施され、戸島さんが優秀賞、虻田中学校3年の大島楓さんと洞爺中学校3年の石井未来さんがそれぞれ奨励賞を受賞しました。

町道泉・入江線の一部の愛称 いずみ神社通りに決定！

町では、地域の皆さんに親しまれる安全で快適な道づくりを行うため、町道の愛称名を募集していました。今回申請がありました路線について、選定基準に適合するかどうかの審査などを行った結果、愛称名を「いずみ神社通り」に決定しました。

引き続き、町道の愛称名を募集していますので応募ください。詳しくは、建設課（☎74-3007）へ連絡ください。



洞爺湖町と友好都市の三豊市を訪問する「ふるさと・ふれあいフレンドリツアー」が、11月22日～25日の日程で実施され、とうや小学校の児童16人が三豊市を訪問しました。

同事業は、今年の7月26日～29日まで三豊市の児童15人が当町を訪れるなど、小学生同士の交流事業として続けられてきました。

同ツアーでは、みかん狩りや工芸品の岡本焼き体験、讃岐うどん作り体験などを地元児童といっしょに楽しみました。

訪問当日の夜には、今年が、

交流で深めた友情 フレンドリツアーで三豊訪問

事業開始20年の節目にあたることから、20回記念の歓迎行事が催され、今後とも変わらぬ友情を育んでいくことが確認されました。

広 告



更新した高規格救急車

最新鋭の高規格救急車更新

西胆振消防組合伊達消防署洞爺湖支署は、高規格救急車1台を更新しました。12月9日の納車式では、真屋町長ら約20人が出席し、署員から最新鋭の機材などの説明を受けました。

虹田郵便局が消防団に 記念の切手を贈呈

消防団（前身消防組）が発足して120年を迎えることから、11月25日、日本郵便株式会社が特殊切手を発行しました。

それを受けて虹田郵便局（尾形光平局長）は、12月9日、同郵便局で、洞爺湖消防団（寺島勉団長）に発行された特殊切手を贈呈しました。



寺島勉団長（左）に贈呈書を手渡す尾形局長



さわやかだより

健康福祉センターさわやか ☎76-4006

認知症と向き合おう

「予防と早期発見」

みなさんは「認知症」と聞いて、どんなことを考えますか。

認知症は脳の病気です。高血圧やがんと同じく、病気の1つです。65歳以上の6人に1人程度が認知症になるといわれています。認知症になる可能性のある病気ですが、きちんとした診断を受けて治療を行えば進行を遅らせることができます。しかし他の病気と大きく違うことは、完治するような治療法がまだ見つかっていないということです。

そのため、私たちができることは「認知症にならないこと（Ⅱ予防）」と「認知症かな？と思ったときに、医療機関に相談すること（Ⅱ早期発見）」です。

Q&A



Q 認知症を疑った場合、どの科にかかればいいのかわかりません。
A 精神科、神経内科等への受



診をお勧めします。直接病院を受診することに不安がある場合は、次の認知症疾患医療センターへ相談してみましよう。

●認知症疾患医療センター

ミネルバ病院 ☎21・20000 / 伊達赤十字病院 ☎23・2211

Q 近所の人が認知症かもしれないですが、どこに相談していいかわかりません。
A 地域包括支援センターにご相談ください（☎76・4822）。

状況確認のための訪問などをしています。
Q どうすれば認知症にならないのでしょうか。
A 現在、完全な予防法は確立されていませんが、少し汗をかく程度の運動に予防効果があるといわれています。また、食生活の改善（魚や野菜をとること）、外に出て人に会う機会を増やすことなど、生活の中で手軽にできる予防方法があります。

2月の介護予防講演会を参考にして、認知症の予防を心がけましょう。

もの忘れ予防健診



■日程 2月6日（木）
■受付時間 ①13時～13時15分
②15時～15時15分
■会場 洞爺総合センター

■対象 65歳～84歳までの方（昭和4年4月1日～昭和23年5月31日生まれの方）
■内容 ビデオを見ながら質問を聞き、用紙に答えを記入していくテスト形式の検査です（専門医の診察やMRIやCTなどの検査は行いません）。1時間程度で終了となります。結果は後日自宅へ郵送します。
■料金 無料
■申込み 2月14日（金）までに地域包括支援センター（☎76-4822）へ

介護予防講演会

正しい理解と予防のポイント

認知症と向き合おう

■日時 2月20日（木）
13時30分～15時30分

■会場 洞爺湖町役場防災研修ホール

■講師 中村記念病院
神経内科医師

■料金 無料

■申込み 2月14日（金）までに地域包括支援センター（☎76-4822）へ

◆洞爺地区・温泉地区は送迎バスがまわります。申し込みの際に利用する停留所をお知らせください。



『北海道ジオパーク探検帳』 完成！

このたび、胆振総合振興局から、北海道の5つのジオパークを紹介した、かわいいスタンプ帳が発行されました！

各ジオパークの地図のほか、「みどころ」、「おいしいもの」、「ミュージアム・インフォメーション」などが載っています。A5サイズなので、もち運びやすい大きさです。冬休みのおでかけに、ぜひご利用ください。

スタンプを全部あつめれば、ジオパーク博士になれるかも？



スタンプ帳（無料）配布場所

～壮瞥町～

- ・ 壮瞥町役場、三松正夫記念館
- ・ 道の駅そうべつ情報館 i

～洞爺湖町～

- ・ 洞爺湖町役場ジオパーク推進課
- ・ 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館 他



地形や土壌の特長を活かして作られている農作物や魚介類もジオ（大地）の恵み。だから、「ジオパークをまるごと味わおう！」のページでは、道の駅等で食べられる美味しいメニューを紹介しています。

洞爺湖ビジターセンター・火山科学館で押せるスタンプ。
「あれ？有珠山の形がちがう？」

このスタンプは昔から使っていたものを一部復刻したもの。有珠山は1977年噴火以前の土瓶型になっています。レトロなタッチのスタンプは大人にも人気！

※スタンプは各自で押してください



1月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
12日 (日)	洞爺湖町成人式	15:00～	役場防災ホール(☎74-3010)
15日 (水)	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)
16日 (木)	フッ素塗布	13:00～	洞爺ふれ愛センター(☎82-5185)
17日 (金)	洞爺地区健康相談	9:00～13:00	洞爺総合支所(☎82-5111)
	親子ふれあい遊び	10:00～11:30	健康福祉センター(☎76-4006)
21日 (火)	げんきクラブ(虻田地区)	13:30～15:30	健康福祉センター(☎76-4006)
22日 (水)	保育所開放	10:00～11:30	入江保育所(☎76-4317)
23日 (木)	乳がん・子宮がん検診		健康福祉センター(☎76-4006)
24日 (金)	//		洞爺ふれ愛センター(☎82-5185)
	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)
26日 (日)	文化財防火デー	10:00～	入江・高砂貝塚館(☎76-5802)
28日 (火)	男性の料理教室	10:00～	健康福祉センター(☎76-4006)
29日 (水)	げんきクラブ(洞爺地区)	13:00～15:30	洞爺いこいの家(☎82-5177)
	保育所開放	10:00～11:30	桜ヶ丘保育所(☎75-2088)
30日 (木)	乳児健診	14:00～	健康福祉センター(☎76-4006)
31日 (金)	洞爺地区健康相談	9:30～11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)
2月5日 (水)	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)
6日 (木)	物忘れ予防健診	①13:00～②15:00	洞爺総合センター(☎82-5111)
7日 (金)	洞爺地区健康相談	9:30～11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00～11:30	本町保育所(☎76-2673)



佐藤 煌真くん
(てるま)
史頼さん・あゆみさん
10月10日生 温3区



水木 仁美ちゃん
(ひとみ)
知巳さん・真美さん
10月9日生 青葉1区



水木 聡美ちゃん
(さとみ)
知巳さん・真美さん
10月9日生 青葉1区

こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスとプリンセスのご紹介です。
ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん、その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



奥邨 汐莉ちゃん
(しおり)
大輔さん・沙夕里さん
10月30日生 入1区



渡部 湊隼くん
(みなと)
直行さん・こずえさん
10月22日生 入4区



佐藤 海月ちゃん
(みづき)
義康さん・綾子さん
10月15日生 入1区



高橋 慶士くん
(けいじ)
洋之さん・めぐみさん
10月12日生 入1区

みづうみ フラ湖の会

代表 田上和子さん 会員 38人



洞爺湖町のフラガール「フラ湖の会」は、フラダンスのサークルで、平成13年に町民有志によって始められ、同18年から新体制となり活動が続けています。

福祉施設の慰問やふれ合う心の文化広場、虻田神社例大祭などの各種イベントに、カラフルなパウスカートを身にまとい参加しています。

ハワイアンやハワイアンテーストの日本の歌などレパートリーは40曲以上。

また北海道フラダンス協会に加盟し、年1回の発表会（ホイケ）も重要な活動になっています。

会の平均年齢は75歳で、クプナ（ハワイ語で尊敬を受けている高齢者）の皆さんですが、明るく元気に練習に励んでいて、「きれいな花に華やかな服を着ると若い気持ちでいられる」

「体に無理ない運動として楽しめる」と心も体も元気になるフラダンスの魅力を話します。

現在は、東日本大震災の被災地応援チャリティソング「花は咲く」を練習し、震災者への支援にもつなげています。

練習は、月3回毎週木曜日、あぶたふれ合いセンターで、13時30分～15時まで行っています。

フラダンスに興味・関心のある方は、事務局の宮腰さん（☎76-2823）か佐藤さん（76-3440）へ連絡ください。

東奔西走

今年の干支はうまです。うま年で思いだしたのが、「人間万事塞翁が馬」（じんかんばんじさいおうがうま）ということわざです。簡単にいうと「人生、幸、不幸予測することができない」という意味です。

新しい年が始まりました。今年一体どんな年になるのか。何事にも動じず生きていきたいものですが、凡人には難しい限りです。今年も町民皆さんの声を行政に反映できるよう取材していきたいと思います。今年もよろしく願います。（H.O）

人口と世帯の動き 11月30日現在（先月比）

男	4,546人（△3）
女	5,261人（△9）
計	9,807人（△12）
世帯	5,148世帯（△10）

今月のワンショット



年の瀬に合わせて刃物研ぎを行う虻田4区の皆さん